

事務連絡  
平成27年8月11日  
宿毛漁業指導所

関係者各位

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。  
赤潮プランクトン調査の結果、魚類をへい死させる恐れがあるカレニア ミキモイ(香川県の場合、注意報:10細胞/mL、警報:500細胞/mL)が最大で1,070細胞/mL確認されました。また、宿毛湾内の各地点で高濃度のカレニア ミキモイが確認されています。養殖魚のへい死を引き起こす可能性があるため、餌止の実施や網替え等の自粛を行い、飼育魚にストレスがかからないよう十分注意してください。

今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日は、海水1mlでプランクトンの検鏡を実施しております。)

採集地点 採水時間 透明度	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/L)	カレニアミ キモイ
<b>ヒロウラ (別図①)</b> 採水時間: 11:14 透明度: -m	4.7	29.2	33.5	7.5	126
<b>宿毛湾中央 (別図⑤)</b> 採水時間: 10:36 透明度: -m	9.4	28.4	33.7	6.3	891
<b>ショウショウバエ (別図⑥)</b> 採水時間: 11:00 透明度: -m	7.0	29.4	33.6	7.0	43
<b>田ノ浦沖</b> 採水時間: 11:35 透明度: -m	2.4	29.9	33.5	9.1	1070
<b>藻津 区第3073号</b> 採水時間: 10:25 透明度: -m	5.0	29.3	33.5	8.9	119
<b>小筑紫中央 (別図⑬)</b> 採水時間: 10:45 透明度: -m	9.2	28.6	33.7	7.6	762

